



神奈川大学
生涯学習・エクステンション講座

自治体情報政策論

東海大学政治経済学部

小林 隆

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



今日のお話

1. インターネット:顔の見える関係づくり
2. 変わる改革のかたち
3. 情報政策:気づき、知り、起こす
4. ICカードは使えるか?
5. 自治体の情報戦略

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



1

インターネット：顔の見える関係づくり

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



小さな世界の問題

実験の手順

- ①複数の起点人物を無作為に選ぶ
- ②一人の目標人物を無作為に選ぶ
- ③起点人物に目標人物に向かって封筒を送り渡してほしいと依頼する

ルール

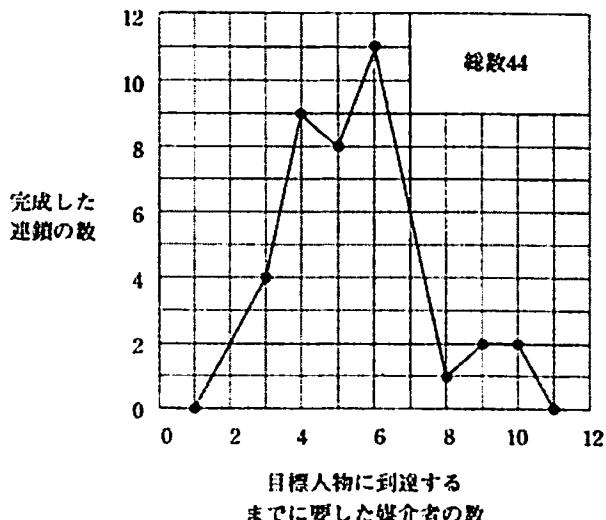
- ①全員が目標人物の名前と住所など一定の個人情報を教える
- ②もしも目標人物を個人的に知らない場合には直接連絡を取ろうとしないで、その代わりに、この封筒を自分より、目標人物をより知っているような個人的な知り合いに送る
- ③封筒の中の送信者名簿に自分の名前を書く

Milgram Stanley.(1967). "The Small-World Problem" Psychology Today, I:61-67

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



小さな世界の問題



出所:野沢慎司「リーディングス ネットワーク論 家族・コミュニティ・社会関係資本」Jp.108、2006年8月
(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



小さな世界の問題

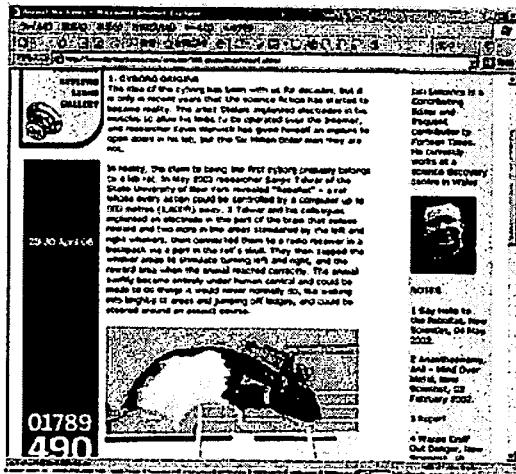


出所:http://www.ad-c.or.jp/campaign/all/2005_6.html

悪口などにもご注意を！ すぐにご本人のところに届きます。

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

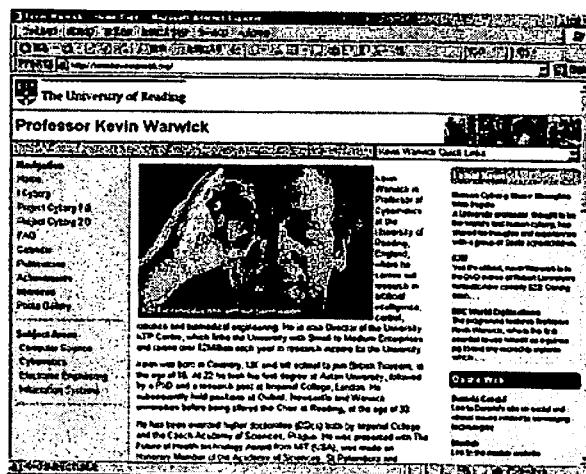
ロボラット



http://www.forteantimes.com/articles/186_animalmachines1.shtml

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

サイボーグ



<http://www.kevinwarwick.org/>

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

F

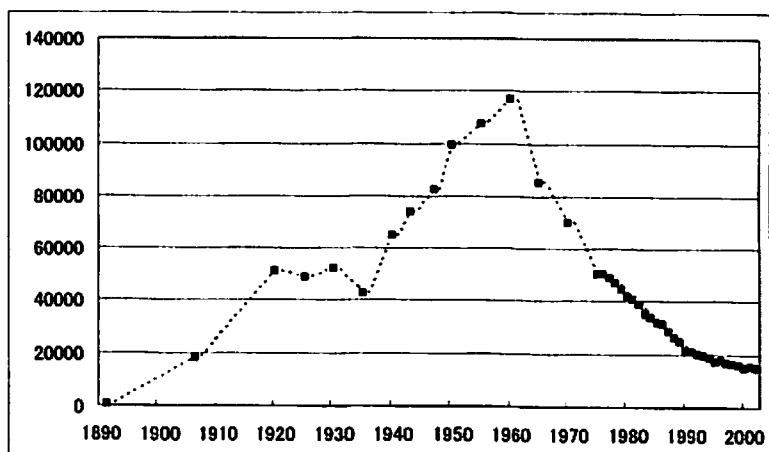
2

変わる改革のかたち

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

F

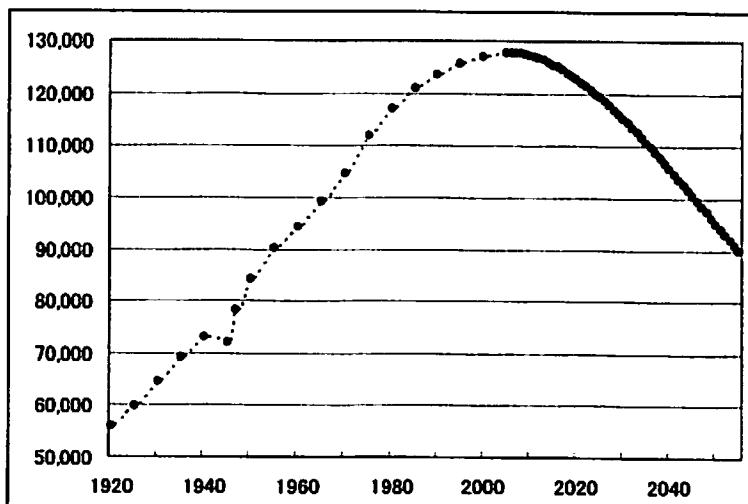
夕張市の人口推移



出所：夕張市資料より筆者作成

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

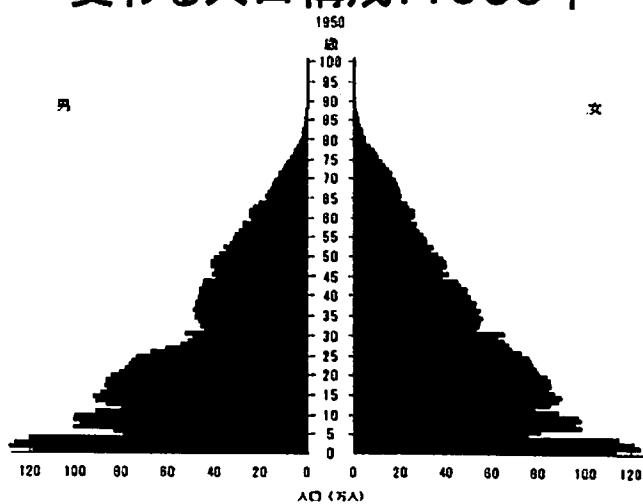
わが国の人団推移



出所: 統計局資料より筆者作成

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

変わる人口構成: 1950年

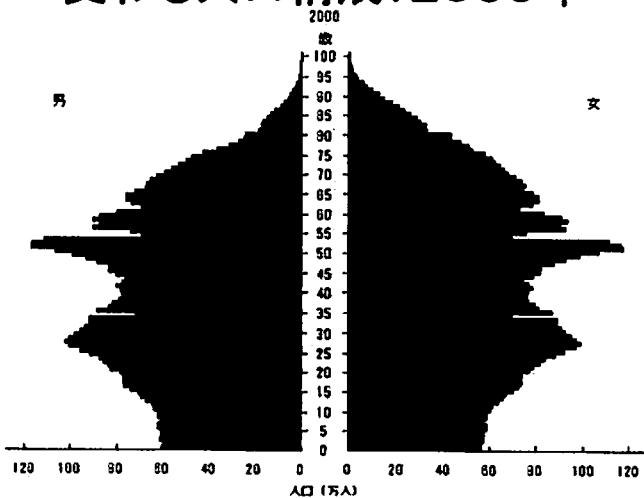


出所: 国立社会保障・人口問題研究所: <http://ipss2>

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



変わる人口構成:2000年



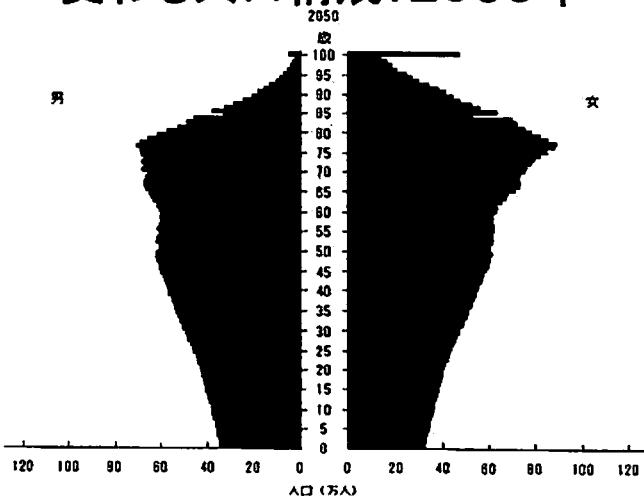
作成：国立社会保障・人口問題研究所

出所：国立社会保障・人口問題研究所：<http://ipss2>

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



変わる人口構成:2050年

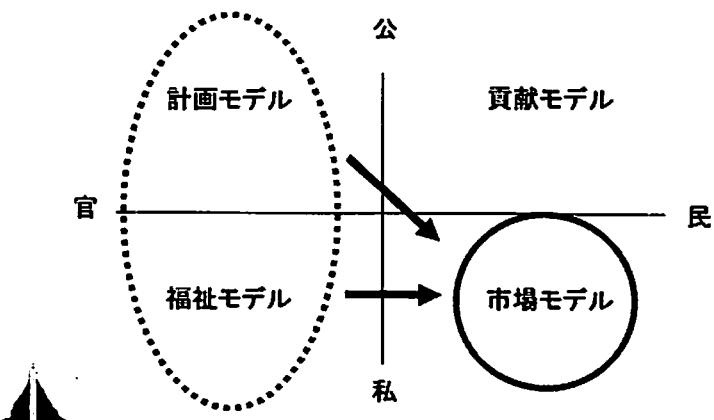


作成：国立社会保障・人口問題研究所

出所：国立社会保障・人口問題研究所：<http://ipss2>

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

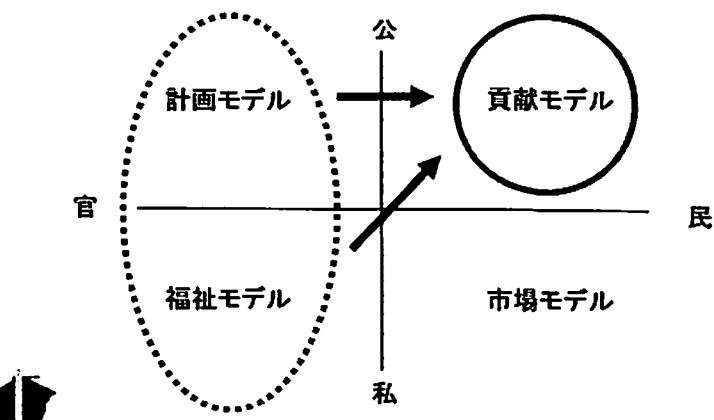
産業社会の価値観による改革モデル (みんなが欲しがる同じものを効率的に提供する)



慶應義塾大学環境情報学部長 鮎坂賛次教授 作成に加筆

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

情報社会の価値観による改革モデル (人それぞれに異なるものをそれぞれに提供する)



慶應義塾大学環境情報学部長 鮎坂賛次教授 作成に加筆

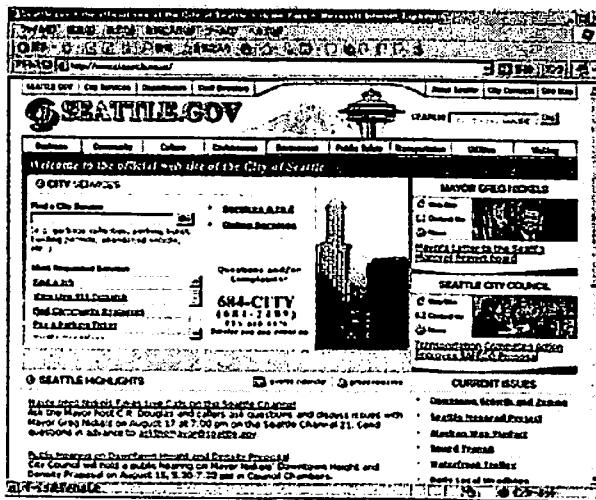
(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

3

情報政策 気づき、知り、起こす

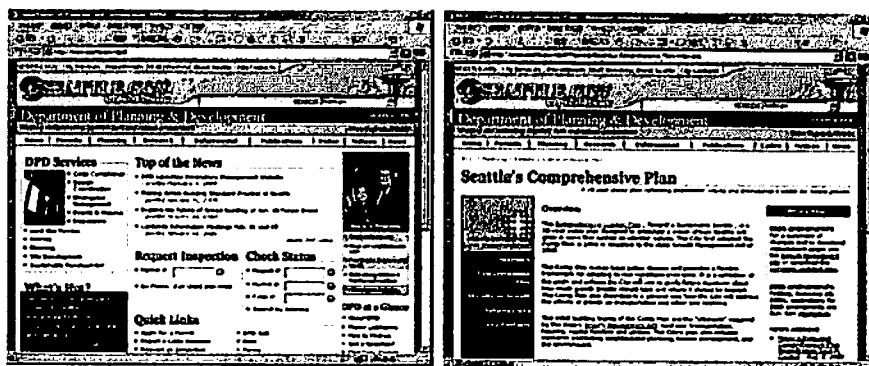
(C) Copyright, 2007 Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

シアトル市



(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

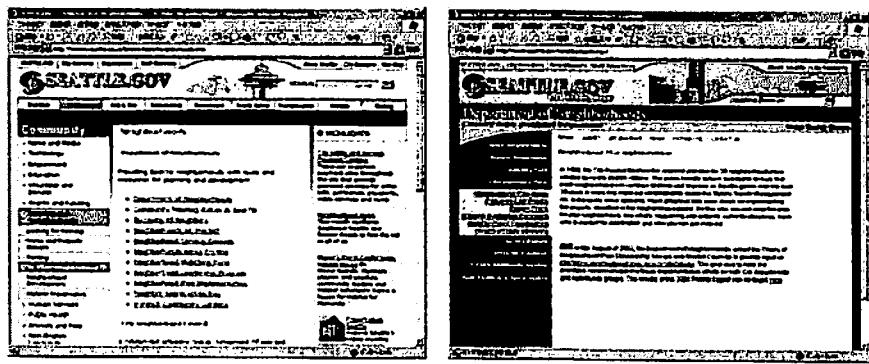
Seattle's Comprehensive Plan



Source : The Department of Planning and Development (DPD), City of Seattle

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

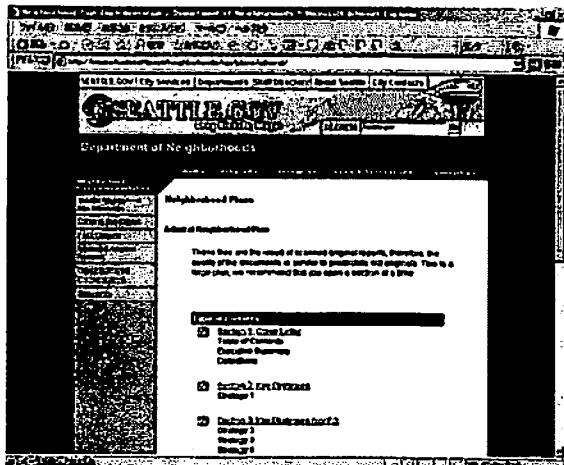
Neighborhood Plan



Source : The Department of Planning and Development (DPD), City of Seattle

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

市民の計画策定



Source : the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

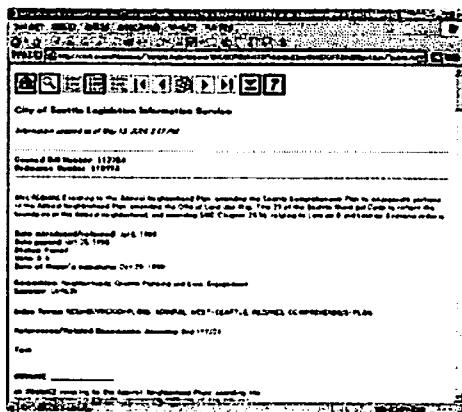
行政の説明

Two side-by-side screenshots of a web-based matrix tool. The left screenshot shows a summary view of the 'Admiral Approval and Adoption Matrix' with several rows of data. The right screenshot shows a more detailed view of the matrix, likely zoomed in on a specific row or column, displaying more granular information.

Source : the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

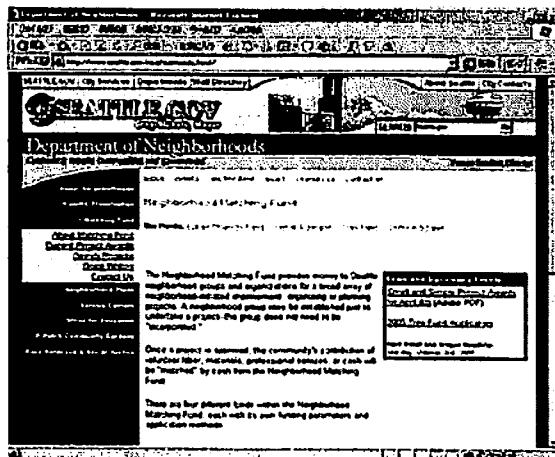
議会の承認



Source:the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

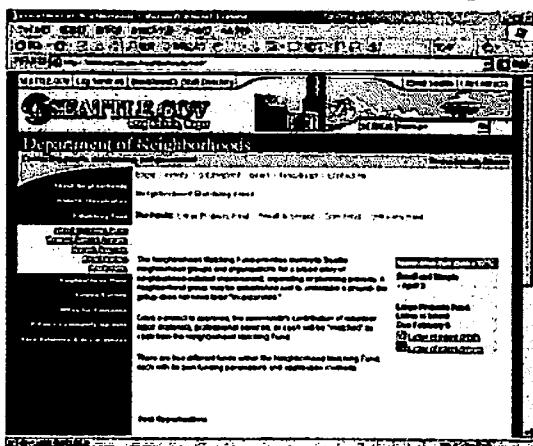
市民のプロジェクト支援



Source:the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

Neighborhood Matching Fund



Source : the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. @ SPSE

Neighborhood Matching Fund

Four Opportunities:

1. **The Large Project Fund:** is for projects which take up to 12 months to complete and need more than \$15,000 - up to \$100,000.
2. **The Small and Simple Projects Fund:** is for projects seeking awards of \$15,000 or less and can be completed in 6 months or less.
3. **The Tree Fund:** Neighborhood groups can apply for 10 to 40 trees for planting along residential planting strips.
4. **The Neighborhood Outreach and Development Fund (including Small Sparks \$250):** Makes awards for projects that involve new people in neighborhood organizations or activities.

Source : the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. @ SPSE



ネイバーフッド・マッチング・ファンド

- 1) シアトル市の年間予算はおおよそ800億円程度だが、そのうちの3~4億円(約5%)という巨額の財源をファンドとして行政の予算から支出するものの、その運営は、行政運営から切り離されて審査が進む。
- 2) 金銭的負担については割り切って、宣民の分担比率を原則1:1として、行政の分担論の介入を排除している。それゆえ住民は、事業費の50%を行政との「マッチ」として用意しなければならない。しかし、資金のない住民は、労力を1時間あたり15ドル(約1650円)として計算することができる。住民は、労力を提供できる人を集めれば、行政と金銭的にも対等の関係で事業を実施することができる。
- 3) ファンドの対象となる事業は、多様な主体と自由に関係を結んで取り組むことができる。事業の申請者は、2人以上のグループであれば正式なものである必要はない。また、住民やNPOはもちろん、企業もグループの一員として参加できる。そのためファンドの対象となる事業の規模は、小さな事業(250ドル:27500円)から大きな事業(10万ドル:1100万円)まで4つのクラスを設け事業内容の多様性に対応する。

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

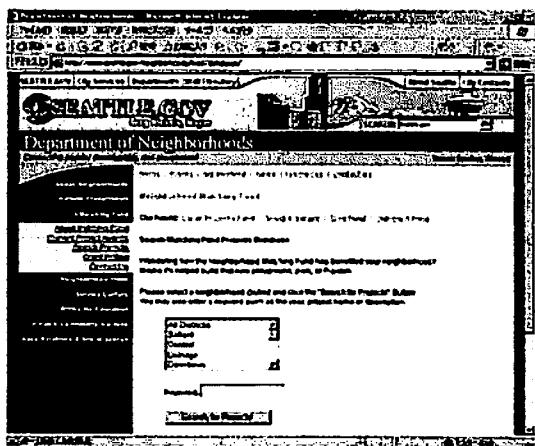


ネイバーフッド・マッチング・ファンド

- 4) 審査は1地区の人口が4万人程度の13の地区協議会で行われる。そこには専門家や学識者は参加せず、地域住民が最初の審査にあたる。そして大きな事業は、住民代表による全市協議会の審査や、行政との調整を経て、市議会の決定により実施される。ただし、小さな事業は、申請は地区の窓口で隨時でき審査も簡単なものとなっている。審査基準は、関係の持続的発展性を重視し、コミュニティ形成功果の項目に55%もの高いウェイトが置かれている。
- 5) 近隣計画であるネイバーフッド・プラン(Neighborhood Plan)を各地区協議会ごとに策定しているが、この中に示されたプロジェクトのうちマッチング・ファンドを利用して進められるべき事業も示され、行政計画と市民事業の整合性を図っている。
- 6) 制度に採択された事業の概要は、すべてインターネットのデータベースで検索可能で、プロジェクト・ナンバーから詳細な事業内容を知ることができる。これにより住民は、どのような事業に、どのくらいの事業費が配分され、どのような成果をあげ、どうすれば申請できるかを知ることができる。また、総合計画、近隣計画、またその策定プロセスの内容もすべてインターネットに公開され、地域の公共性の判断過程や方針の内容を容易に知ることができる。

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

市民プロジェクトDBの公開



Source : the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

市民プロジェクトDBの公開

A screenshot of a computer screen displaying a web page from the Seattle City Hall website. The page shows two separate project entries in a list format. The first entry is for "Health Loops Feel the Magic" with Project Number UD2002, organized by Ballard House Resident Council, located at Ballard House, Seattle 98107, in 2005, with an award amount of \$252 and matching amount of \$460. The second entry is for "Westman Middle School Neighborhood Basketball Court" with Project Number S2554, organized by Westman Middle School Site Council, located at Crown Hill, in 2005, with an award amount of \$8030 and matching amount of \$8000. Both entries include a brief description of the project's purpose.

Source : the City of Seattle Department of Neighborhoods

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



市民プロジェクトの実施



ごみだらけだった市有地の斜面を菜園にするプロジェクト

出所:特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所「ジム・ディアス氏と神戸市の交流会「シアトルまちづくり」の紹介」2002年10月26日

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



市民プロジェクトの実施



1200本を1日で植えた街区植栽プロジェクト

出所:特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所「ジム・ディアス氏と神戸市の交流会「シアトルまちづくり」の紹介」2002年10月26日

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

市民プロジェクトの実施

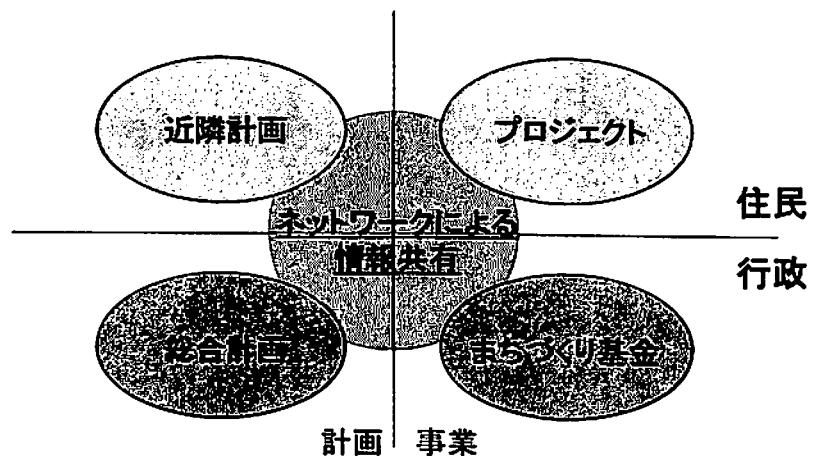


空き店舗対策、ミュージアム、ハウスポートの各プロジェクト

出所：特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所「ジム・ディアス氏と神戸市の交流会「シアトルまちづくり」の紹介」2002年10月26日

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

シアトル市にみる市民まちづくり



(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

Yamato City

Population
220,000

Number of households
90,000

★市民端末設置場所
●コミュニティセンター
◆コンビニ

Kanagawa Prefecture, Japan

(C) Copyright, 2007 Takashi Kobayashi, Tokai Univ. @ SPSE

**インターネット活用研究会
～戦略計画策定～**

■ インターネット活用の3つの戦略

- 全員で情報公開
- 全員で市民参加
- コーディネータとして情報政策課

1996. 7

(C) Copyright, 2007 Takashi Kobayashi, Tokai Univ. @ SPSE

ネットワーク・リーダーの育成



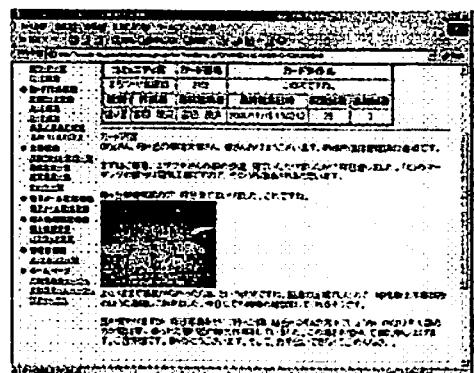
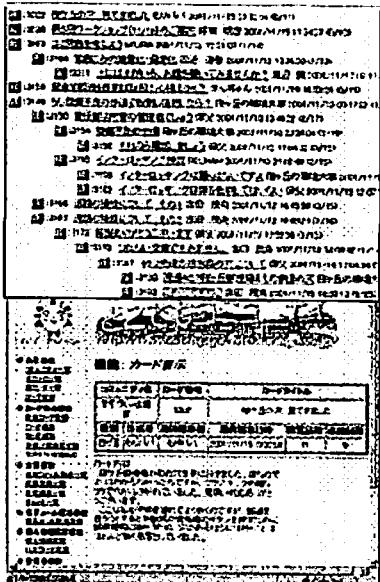
- 1. 大和市の情報化
 - 1)情報化の歩み
 - 2)ネットワークの構成
 - 3)施設見学
- 2. ネットワーク・リーダーの役割
 - 1)ネットワーク・リーダーとは
 - 2)情報共有
 - 3)安全確保
- 3. 情報共有基礎技術
 - 1)ネットワーク・コンピュータによる情報共有と設定
 - 2)FTPクライアントソフトの操作とWWWへの公開
 - 3)FTPサーバとWWWサーバの設定
 - 4)データベースの作成
 - 5)データベースの公開と共有
- 4. ネットワーク構築実技
 - 1)ネットワーク構築の基礎知識
 - 2)小規模LAN構築
 - 3)ケーブル作成実習



(C) Copyright, 2007 Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

どこでもコミュニティ 電子会議室による情報交流

道路補修に関する市民と行政との情報交換の様子



(C) Copyright, 2007 Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE